

平成31年度 金閣小学校教育の基本方針

学校教育目標

自分の夢に向かって、人や環境に働きかける子の育成

目指す子ども像

～自ら学び，自ら考え，自ら行う子～

- 進んであいさつのできる子
- 自分でよく考える子
- 目を見て聞き目を見て話せる子
- 約束やきまりを大切にする子
- 健康や安全に気をつける子

育てたい資質や能力

- 自分から進んで周囲の人に関わろうとする力【コミュニケーション力】
- 身の周りの事象から課題を見つけ、進んで解決しようとする力【問題解決力】

目指す教職員像

- プロ意識と責任をもって、信頼できる大人としてのモデルを示すことのできる教職員
- 専門職としての力量を高めるため研鑽し続ける教職員
- 「チーム金閣」の一員として、協働する教職員

目指す学校像

- 子どもが認め合い，高め合い，夢に向かって自分の力を発揮できる学校
- 「チーム金閣」で，一人一人の子どもを徹底的に大切にする学校
- 「あいさつ」と「ありがとう」が響き渡る学校

指導の重点

(1) 教育活動

① 学年経営を基盤とする学級経営の安定化

- 全ての子どもが安心して，過ごせる学級・学年
- 自分の居場所がある学級・学年
- 目標をもって行動する学年
- 児童理解
 - ・児童，保護者との信頼関係の構築
 - ・学習（生活）態度の観察と学習成果物の分析
 - ・より多くの視点での児童理解

- ・児童一人一人の背景を捉える（生活実態の把握）児童のせいにしない
- ・罰とおどしによる指導の徹底した排除
- 心情的共感
 - ・心情的に共感し合える関係の構築 心の交流
- 受容
 - ・まず受け入れる しっかり話を聞く
 - ・思いを受け入れ、相手の立場になって考えてみる
 - ・まず聞き入れて付き合ってみる
 - ・最後まであきらめない
- ②カリキュラムマネジメントの視点による教育実践
 - カリキュラムデザイン
 - ・すべての教育内容を教科横断的な視点で組織的に配列し、効果を高める。
 - P D C A サイクル
 - ・教育内容の質的向上を図るために、評価・改善・充実の好循環を目指す。
 - 内外リソースの活用
 - ・教育活動に必要な人的・物的資源を効果的に組み合わせる。
- ③授業（学習指導）の質的改善
 - 基礎基本の徹底指導・定着
 - ・「読む力」「書く力」と「計算力」を向上させる
 - ・楽しい授業、分かる授業、できる授業の構築
 - ・ノート指導、発問・板書の工夫・個別指導の工夫
 - ・導入は短く、中心（山）のある授業展開
 - ・一時間ごとの「ねらい」の明確化
 - ・「めあて」「見通し」と「まとめ」「ふりかえり」
 - 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
 - ・つけるべき資質や能力【コミュニケーション力と問題解決力】の明確化
 - ・問題意識をもって追究する問題解決的な学習の展開
 - ・図画工作専科及び音楽専科（高学年）による質の高い授業
 - ・「授業が楽しい」から「学校が楽しい」への変容
 - 個に応じた指導
 - ・一人一人に応じた補充的・発展的な学習
 - ・LD等支援を要する児童への学力保障（総合育成支援の取組）
 - ・通級指導教室との連携
 - 学習評価の充実（指導と評価の一体化）
 - ・自己評価と他者評価
 - ・評価補助簿の活用

④道徳教育の充実

- 道徳実践力を培う
- あらゆる教育活動を通して、子どもの内面に根ざした道徳性を養う。
- 「読み物資料」「視聴覚資料」の活用
 - ・特別活動との関連
 - ・道徳的価値を自分の生活と関連付けて理解させる
 - ・多面的・多角的に考えたり議論したりする授業の創造

⑤総合的な学習の時間の充実

- 探究的な見方や考え方を働かせ、横断的・総合的な学習展開を通して、自己の生き方に働きかける資質や能力を育てる。
 - ・各教科の学びとの関連を強化し、問いが連続する単元構成を図る。
 - ・学校行事や特別活動と学習内容を関連付けることで、教科横断的な学習の充実を図る。

⑥外国語活動の充実

- 小中連携を意識し、コミュニケーション能力を図るための基礎となる資質や能力を育てる。
 - ・ALTとの連携による指導の充実
 - ・小中連携の強化による指導の接続
 - ・新教材を使用した指導の工夫
 - ・低学年の指導法の研究や教材開発の推進

⑦特別活動の充実

- 自ら進んで活動する「集団づくり」の推進
 - ・6年生を中心とした児童会活動
 - ・「委員会活動」「クラブ活動」等での人間関係力の育成
 - ・学校行事のねらいと計画的な取組
 - ・縦割り活動（ABC集会）の充実と縦割り掃除の実施
- ◎社会見学・宿泊学習
 - ・目的意識をはっきりさせた活動の創造
 - ・みさきの家 2泊3日 （4年生）
 - ・花背山の家 4泊5日 （5年生）
 - ・修学旅行 1泊2日 （6年生）
 - ・遠足 春のみ （1・2年生）
 - ・生活，社会科の学習内容による社会見学校外指導
 - ・環境に関する校外学習

⑧読書活動の充実

- 児童の読書への興味・関心を高めるための取組の推進
 - ・効果的な朝読書の工夫
 - ・読書環境の充実と「100冊読書」への挑戦
 - ・学校図書館の普通授業での活用

⑨ 家庭学習の充実

- 基本的な学習習慣の定着（１５分×学年）
 - ・ 家庭学習の手引きの活用
 - ・ 自学自習の習慣化のための啓発
- 明確な家庭学習課題の設定（宿題・家庭学習習慣・自学自習）と確実な点検
 - ・ 家庭の果たすべき役割の啓発と協働の取組
 - ・ 学習予定表の工夫
 - ・ 自主学習の取組
 - （家庭学習時間帯の設定・起床・就寝時刻など）
 - （読書の習慣化）（家庭学習課題の明確化）
 - （保護者との交流）

⑩ 学校生活の基本的な生活習慣の向上

- 登下校の把握と指導
- 挨拶と当番活動の指導の徹底
 - ・ 日直指導，清掃活動，給食指導
 - ・ 自分から，遠くから，大きな声で，名前も呼んで
- 学校のきまりを徹底して守らせる
 - ・ 「自分を守るため」「人を大切にするため」の学校の決まりの確認
- 整理整頓
 - ・ 使ったものは元通りに
 - ・ 教材教具の整備と整理